

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

安城市 東別所町地内

市道 西別所東別所2号線ほか

数量集計表

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				$L=①2.0+10.0+2.2+0.7+5.0+1.4$
				単 +1.0=22.3
				同 $L=①0.8+0.5+45.0=46.3$
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	φ100×5.0m	本	14	$N= 68.6 \div 5.0 = 13.720$
				N=0-消0
EFソケット	φ100×φ100	個		
				単 N=①1
EFチーズ	φ100×φ75	個	1	$L= 1 \times 0.134 = 0.134$
				単 N=①1
EFチーズ	φ100×φ50	個	1	$L= 1 \times 0.134 = 0.134$
				単 N=①1
EF両受ベンド 45°	φ100	個	1	$L= 1 \times 0.375 = 0.375$
				同 N=①1
EF片受ベンド 45°	φ100	個	1	$L= 1 \times 0.485 = 0.485$
				同 N=①2
EF両受 Sベンド	φ100×450H	個	2	$L= 2 \times 1.015 = 2.030$
				単 N=①1
PE挿口付ソフトシール仕切弁	φ100:H=800	個	1	$L= 1 \times 0.860 = 0.860$
レジコン用丸型弁室蓋(仕切弁)	φ250・H=150	組	1	
レジコン製中型弁室	φ250・H=710	組	1	
				単 N=①1
メカPPキャップ SUSボルト	φ100	個	1	
防蝕ポリスリーブ	φ100	箇所	1	金属資材の全てに施す。
-	-	-	-	-

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				L=①12.0+12.8
管土工 (1)	K-100P-800	m	24.8	±0.43m ³ ・W0.5m・As:t=5cm・切2m
				L=①25.8
管土工 (2)	既設撤去 K-50V-1200	m	25.8	±0.74m ³ ・W0.74m・As:t=5cm・切2m
				L=①46.8
管土工 (3)	既設撤去 K-75V-1200	m	46.8	±0.76m ³ ・W0.75m・As:t=5cm・切2m
				L=①48.8
管土工 (4)	同調施工	m	48.8	±0m ³ ・W0m・As:t=5cm・切0m
	管土工 (1) :As:5cm			V= 24.8 × 0.43 = 10.664
	管土工 (2) :As:5cm			V= 25.8 × 0.74 = 19.092
	管土工 (3) :As:5cm			V= 46.8 × 0.76 = 35.568
	管土工 (4) :As:5cm			V= 48.8 × =
残土処理:L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	65.0	計 = 65.324
管布設工:単独施工	PEP φ 100	m	23.8	23.803
管布設工:同調施工	PEP φ 100	m	48.8	48.815
				N=①直15+他7=22
管継手工	EF継手 1口 φ 100	箇所	22	
管継手工	EF継手 2口 φ 100	箇所	2	ソケット+EFチーズ
管継手工	メカP継手 φ 100	口	1	PC、PP、PV、PPキャップ、各片落
継手掘工		箇所	1	PC、PP、PV、PPキャップ
杭防護工/φ 75~100	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	1	PPキャップ 1本/個、PC・PV・PP 2本/個
				N=排水弁2+方送排水弁2
杭防護工/縦配管	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	4	エルボ縦 2本/個
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				N=排水弁2+方送排水弁2
杭防護工/VPエルボ横	3型・末口60mm・長さ0.5m	本	4	エルボ横 2本/個
レゾン製中型弁室据付	φ250・H=710	箇所	1	
	管土工 (1) :As:5cm			L= 24.8 × 2.00 = 49.60
	管土工 (2) :As:5cm			L= 25.8 × 2.00 = 51.60
	管土工 (3) :As:5cm			L= 46.8 × 2.00 = 93.60
	管土工 (4) :As:5cm			L= 48.8 × =
As舗装切断	t=15cm以下	m	190.0	計 = 194.80
	As=5cm			V= 194.8 × 1.70 ÷ 1000 = 0.33116
濁水処理	舗装切断	m ³	0.33	計 = 0.33116
	管土工 (1) :As:5cm			A= 24.8 × 0.50 = 12.400
	管土工 (2) :As:5cm			A= 25.8 × 0.74 = 19.092
	管土工 (3) :As:5cm			A= 46.8 × 0.75 = 35.100
	管土工 (4) :As:5cm			A= 48.8 × =
管土工時=仮復旧	As、BH0.2			
舗装版直接掘削積込	t=0cm超え10cm以下	m ²	67.0	計 = 66.592
	管土工 (1) :As:5cm			V= 24.8 × 0.50 × 0.05 = 0.620
	管土工 (2) :As:5cm			V= 25.8 × 0.74 × 0.05 = 0.955
	管土工 (3) :As:5cm			V= 46.8 × 0.75 × 0.05 = 1.755
	管土工 (4) :As:5cm			V= 48.8 × × 0.05 =
管土工時=仮復旧				
As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	3.0	計 = 3.330
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
	管土工 (1) :As:5cm			A= 24.8 × 0.50 = 12.400
	管土工 (2) :As:5cm			A= 25.8 × 0.74 = 19.092
	管土工 (3) :As:5cm			A= 46.8 × 0.75 = 35.100
	管土工 (4) :As:5cm			A= 48.8 × =
仮復旧:車道舗装:人力 K型:5-20	既設:As→本復旧:As As3cm、RC22cm	m ²	67.0	計 = 66.592
				L=①下3.2
既設金属管撤去工:L= 2.9 km	DIP φ 100	m	3.2	
				L=①下90.2
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VP φ 100	m	90.2	
				L=①46.8
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VP φ 75	m	46.8	
				L=①25.8
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VP φ 50	m	25.8	
				L=①下3.1
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PP φ 50	m	3.1	
				N=仕①1+消0+支0=1基
既設柵撤去等 Co廃材処理:L= 4.9 Km	Co殻、人力、DT2t	m ³	0.2	V=1基*0.17=0.17
				停止線 L=①0.8
区画線設置工:ゼブラ	W30cm・溶融式	m	0.8	舗装展開図より
				N=①1
排水弁設置工:H800	DV φ 50	基	1	
				N=①1
片送り排水弁設置工	DV φ 50	基	1	

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				単 L=①1.5
				同 L=①30.0+0.8+55.0+2.3+0.8=88.9
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	φ100×5.0m	本	19	N= 90.4 ÷ 5.0 = 18.080
				単 N=0-消0
				同 N=1-消1
EFソケット	φ100×φ100	個		
				同 N=①1
EF片受ベンド 45°	φ100	個	1	L= 1 × 0.485 = 0.485
				同 N=①2
EF両受 Sベンド	φ100×450H	個	2	L= 2 × 1.015 = 2.030
				単 N=①1
				同 N=①1
EF片受 Sベンド	φ100×450H	個	2	L= 2 × 1.125 = 2.250
				同 N=①1
PE挿口付鋳鉄製T字管 フランジ7.5K:F形	材料は消火栓、手間はココ φ100×φ75	本		L= 1 × 0.790 = 0.790
				単 N=①1
PE挿口付ソフトシール仕切弁	φ100:H=800	個	1	L= 1 × 0.860 = 0.860
レジコン用丸型弁室蓋(仕切弁)	φ250・H=150	組	1	
レジコン製中型弁室	φ250・H=710	組	1	
				単 N=①1
メカ継手PCジョイント SUSボルト	Cφ100*Pφ100	組	1	
防蝕ポリスリーブ	φ100	箇所	1	金属資材の全てに施す。
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				N=①1
管土工 (1)	既K-100-1200	箇所	1	±2.6m ³ ・A2.2m ² ・As:t=5cm・切6m
				L=①0.9
管土工 (2)	K-100P-1200	m	0.9	±0.79m ³ ・W0.76m・As:t=5cm・切2m
				L=①2.3
管土工 (3)	K-100P-800	m	2.3	±0.43m ³ ・W0.5m・As:t=5cm・切2m
				L=①93.3
管土工 (4)	同調施工	m	93.3	±m ³ ・W0m・As:t=5cm・切0m
	管土工 (1) :As:5cm			V= 1.0 × 2.60 = 2.600
	管土工 (2) :As:5cm			V= 0.9 × 0.79 = 0.711
	管土工 (3) :As:5cm			V= 2.3 × 0.43 = 0.989
	管土工 (4) :As:5cm			V= 93.3 × =
残土処理:L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	4.0	計 = 4.300
管布設工:単独施工	PEP φ 100	m	3.5	3.485
管布設工:同調施工	PEP φ 100	m	93.3	93.33
				N=①直19+他7=26
管継手工	EF継手 1口 φ 100	箇所	26	
管継手工	EF継手 2口 φ 100	箇所		ソケット+EFチーズ
管継手工	メカニカル継手 φ 100	口	1	PC・PC片落(鑄鉄側)・特押
管継手工	メカP継手 φ 100	口	1	PC、PP、PV、PPキャップ [°] 、各片落
継手掘工		箇所	1	PC、PP、PV、PPキャップ [°]
杭防護工/φ 75~100	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	2	PPキャップ [°] 1本/個、PC・PV・PP 2本/個
				N=①0
杭防護工/縦配管	2型・末口60mm・長さ1.0m	本		エルボ縦 2本/個

名称	規格	単位	数量	計算式等
				N=①0
杭防護工/VPエルボ横	3型・末口60mm・長さ0.5m	本		エルボ横 2本/個
レゾン製中型弁室据付	φ250・H=710	箇所	1	
	管土工(1):As:5cm			L= 1.0 × 6.00 = 6.00
	管土工(2):As:5cm			L= 0.9 × 2.000 = 1.80
	管土工(3):As:5cm			L= 2.3 × 2.00 = 4.60
	管土工(4):As:5cm			L= 93.3 × =
As舗装切断	t=15cm以下	m	12.0	計 = 12.40
	As=5cm			V= 12.4 × 1.70 ÷ 1000 = 0.02108
濁水処理	舗装切断	m ³	0.02	計 = 0.02108
	管土工(1):As:5cm			A= 1.0 × 2.20 = 2.200
	管土工(2):As:5cm			A= 0.9 × 0.76 = 0.684
	管土工(3):As:5cm			A= 2.3 × 0.50 = 1.150
	管土工(4):As:5cm			A= 93.3 × =
管土工時=仮復旧	As、BH0.2			
舗装版直接掘削積込	t=0cm超え10cm以下	m ²	4.0	計 = 4.034
	管土工(1):As:5cm			V= 1.0 × 2.20 × 0.05 = 0.110
	管土工(2):As:5cm			V= 0.9 × 0.76 × 0.05 = 0.034
	管土工(3):As:5cm			V= 2.3 × 0.50 × 0.05 = 0.058
管土工時=仮復旧				
As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	0.2	計 = 0.202
	管土工(1):As:5cm			A= 1.0 × 2.20 = 2.200
	管土工(2):As:5cm			A= 0.9 × 0.76 = 0.684
	管土工(3):As:5cm			A= 2.3 × 0.50 = 1.150
	管土工(4):As:5cm			A= 93.3 × =
仮復旧:車道舗装:人力	既設:As→本復旧:As			
K型:5-20	As3cm、RC22cm	m ²	4.0	計 = 4.034

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				L=②1.6+30.0+1.6+0.9+4.1+1.0
				+③1.5+2.5+5.0+40.0+0.8+0.5
				+0.8+10.0
				+④0.5+65.0+1.8+3.7+0.5+1.0+1.0
				単 =173.8
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	φ75×5.0m	本	35	N= 173.8 ÷ 5.0 = 34.760
				単 N=②1+③1-消1+④1
EFソケット	φ75×φ75	個	2	
				単 N=②1+③0+④2
EFチーズ	φ75×φ75	個	3	L= 3 × 0.112 = 0.336
				単 N=②1+③1+④2
EFチーズ	φ75×φ50	個	4	L= 4 × 0.112 = 0.448
				単 N=②1+③0+④0
EF片受バンド 11° 1/4	φ75	個	1	L= 1 × 0.355 = 0.355
				単 N=②0+③3+④0
EF両受バンド 45°	φ75	個	3	L= 3 × 0.365 = 1.095
				単 N=②1+③1+④0
EF片受バンド 45°	φ75	個	2	L= 2 × 0.470 = 0.940
				単 N=②0+③0+④1
EF片受 Sバンド	φ75×450H	個	1	L= 1 × 1.100 = 1.100
				単 N=②0+③0+④1
EF両挿 Sバンド(スピゴット)	φ75×300H	個	1	L= 1 × 0.970 = 0.970
				単 N=②1+③1+④0
EF片受レデューサ	φ75×50	個	2	L= 2 × 0.335 = 0.670

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				単 N=②0+③1+④0
PE挿口付鑄鉄製T字管 フランジ7.5K:F形	材料は消火栓、手間はココ φ75×φ75	本		L= 1 × 0.710 = 0.710
				単 N=②2+③1+④1
PE挿口付ソフトシール仕切弁	φ75:H=800	個	4	L= 4 × 0.780 = 3.120
レジコン用丸型弁室蓋(仕切弁)	φ250・H=150	組	4	
レジコン製中型弁室	φ250・H=710	組	4	
				単 N=②0+③0+④1
PE挿口付ソフトシール仕切弁	φ75:H=1200	個	1	L= 1 × 0.780 = 0.780
レジコン用丸型弁室蓋(仕切弁)	φ250・H=150	組	1	
レジコン製中型弁室	φ250・H=1110	組	1	
				単 N=②0+③0+④1
メカ継手PCジョイント SUSホルト	Cφ75*Pφ75	組	1	
				単 N=②0+③0+④2
メカPPキャップ SUSホルト	φ75	個	2	
防蝕ポリスリーブ	φ75	箇所	3	PC、PP、PV、PPキャップ、各片落
				L=②42.3+③63.9+④77.7
				単 =183.9
セフティーライン	織込2倍・W=75	m	184	計= 183.9
				L=②42.3+③63.9+④77.7
				単 =183.9
セフティーテープ	管貼付用・W=50	m	184	計= 183.9
				単 N=②3+③0+③下2+④3
				同 N=②下3
水道用識別マーカー	周波数147.6KHZ	本	11	

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				N=④1
管土工 (1)	既K-75-1200	箇所	1	±2.58m ³ ・A2.2m ² ・As:t=5cm・切5.94m
				L=②33.0
管土工 (2)	既設撤去 K-75V-1200	m	33.0	±0.76m ³ ・A0.75m ² ・As:t=5cm・切2m
				L=②4.6
管土工 (3)	既設撤去 K-75P-800	m	4.6	±0.41m ³ ・A0.5m ² ・As:t=5cm・切2m
				L=②42.3+③10.2+51.2
管土工 (4)	K-75P-800	m	103.7	±0.42m ³ ・W0.5m・As:t=5cm・切2m
				L=④2.3
管土工 (5)	K-75P-1200	m	2.3	±0.77m ³ ・W0.75m・As:t=5cm・切2m
				L=③2.5
管土工 (6)	K-75P-1600	m	2.5	±1.39m ³ ・W0.85m・As:t=5cm・切2m
				L=④75.4
管土工 (7)	K-75P-800(1000)	m	75.4	±0.61m ³ ・W0.71m・As:t=5cm・切2m
	管土工 (1) :As:5cm			V= 1.0 × 2.58 = 2.580
	管土工 (2) :As:5cm			V= 33.0 × 0.76 = 25.080
	管土工 (3) :As:5cm			V= 4.6 × 0.41 = 1.886
	管土工 (4) :As:5cm			V= 103.7 × 0.42 = 43.554
	管土工 (5) :As:5cm			V= 2.3 × 0.77 = 1.771
	管土工 (6) :As:5cm			V= 2.5 × 1.39 = 3.475
	管土工 (7) :As:5cm			V= 75.4 × 0.61 = 45.994
残土処理:L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	120.0	計 = 124.340
管布設工:単独施工	PEP φ 75	m	184.3	184.324
管布設工:同調施工	PEP φ 75	m		

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				N=直②10+③13+④16
				+他②3+③8+④1
管継手工	EF継手 1口 φ75	箇所	51	
管継手工	EF継手 2口 φ75	箇所	9	ソケット+チーズ
管継手工	メカニカル継手 φ75	口	1	PC・PC片落(鑄鉄側)・特押
管継手工	メカP継手 φ75	口	3	PC、PP、PV、PPキャップ、PC・PP片落
継手掘工		箇所	3	PC、PP、PV、PPキャップ、片落
杭防護工/φ75~100	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	4	PPキャップ 1本/個、PC・PV・PP 2本/個
				N=排水弁②2+③2+④4
杭防護工/縦配管	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	8	エルボ縦 2本/個 既設接続部
				N=排水弁②2+③2+④4
杭防護工/VPエルボ横	3型・末口60mm・長さ0.5m	本	8	エルボ横 2本/個
レゾン製中型弁室据付	φ250・H=710(仕切弁)	箇所	4	
レゾン製中型弁室据付	φ250・H=1110	箇所	1	
	管土工(1):As:5cm			L= 1.0 × 5.94 = 5.94
	管土工(2):As:5cm			L= 33.0 × 2.00 = 66.00
	管土工(3):As:5cm			L= 4.6 × 2.00 = 9.20
	管土工(4):As:5cm			L= 103.7 × 2.00 = 207.40
	管土工(5):As:5cm			L= 2.3 × 2.00 = 4.60
	管土工(6):As:5cm			L= 2.5 × 2.00 = 5.00
	管土工(7):As:5cm			L= 75.4 × 2.00 = 150.80
As舗装切断	t=15cm以下	m	450.0	計 = 448.94
	As=5cm			V= 448.9 × 1.70 ÷ 1000 = 0.76313
濁水処理	舗装切断	m ³	0.76	計 = 0.76313

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
	管土工 (1) :As:5cm			A= 1.0 × 2.20 = 2.200
	管土工 (2) :As:5cm			A= 33.0 × 0.75 = 24.750
	管土工 (3) :As:5cm			A= 4.6 × 0.50 = 2.300
	管土工 (4) :As:5cm			A= 103.7 × 0.50 = 51.850
	管土工 (5) :As:5cm			A= 2.3 × 0.75 = 1.725
	管土工 (6) :As:5cm			A= 2.5 × 0.85 = 2.125
	管土工 (7) :As:5cm			A= 75.4 × 0.71 = 53.534
管土工時=仮復旧	As			
舗装版直接掘削積込	t=0cm超え10cm以下:BH0.2	m ²	138.0	計 = 138.484
	管土工 (1) :As:5cm			V= 1.0 × 2.20 × 0.05 = 0.110
	管土工 (2) :As:5cm			V= 33.0 × 0.75 × 0.05 = 1.238
	管土工 (3) :As:5cm			V= 4.6 × 0.50 × 0.05 = 0.115
	管土工 (4) :As:5cm			V= 103.7 × 0.50 × 0.05 = 2.593
	管土工 (5) :As:5cm			V= 2.3 × 0.75 × 0.05 = 0.086
	管土工 (6) :As:5cm			V= 2.5 × 0.85 × 0.05 = 0.106
	管土工 (7) :As:5cm			V= 75.4 × 0.71 × 0.05 = 2.677
管土工時=仮復旧				
As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	7.0	計 = 6.925
	管土工 (1) :As:5cm			A= 1.0 × 2.20 = 2.200
	管土工 (2) :As:5cm			A= 33.0 × 0.75 = 24.750
	管土工 (3) :As:5cm			A= 4.6 × 0.50 = 2.300
	管土工 (4) :As:5cm			A= 103.7 × 0.50 = 51.850
	管土工 (5) :As:5cm			A= 2.3 × 0.75 = 1.725
	管土工 (6) :As:5cm			A= 2.5 × 0.85 = 2.125
	管土工 (7) :As:5cm			A= 75.4 × 0.71 = 53.534
仮復旧:車道舗装:K型	As=3cm、路盤22cm、人力	m ²	138.0	計 = 138.484

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				L=④2.3
既設金属管撤去工:L= 2.9 km	DIP φ 75	m	2.3	
				L=②33.0+④75.4
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VP φ 75	m	108.4	
				L=③下35.8
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VP φ 50	m	35.8	
				L=②4.6
				L=②下10.6
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PEP φ 75	m	15.2	
				L=②4.7
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PEP φ 50	m	4.7	
				L=③下4.5
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PP φ 50	m	4.5	
				N=仕②1+③0+④0+消0+支0=1
既設柵撤去等 Co廃材処理:L= 4.9 Km	Co殻、人力、DT2t	m ³	0.2	V=1基*0.17=0.17
				外側線 ②0.5+③0.5+④0.0
区画線設置工:実線	W15cm・溶融式	m	1.0	舗装展開図より
				停止線 ③0.5+④0.7+0.7
区画線設置工:ゼブラ	W30cm・溶融式	m	1.9	舗装展開図より
				十字線30cm③0.7*2
区画線設置工:矢印・文字・記号	W15cm換算・溶融式	m	1.4	舗装展開図より
				N=④1
凍結工法	鋳鉄管・鋼管用:曲管	箇所	1	
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				同 L=②5.0+1.3+1.7+1.0=9.0
				単 L=③0.7+1.0+3.7+30.0+3.5=38.9
水道配水用ポリエチレン管 EF受口付直管	φ75×5.0m	本	10	N= 47.9 ÷ 5.0 = 9.580
				同 N=0-消0
				単 N=1-消0
EFソケット	φ75×φ75	個	1	
				単 N=③1
EFチーズ	φ75×φ50	個	1	L= 1 × 0.112 = 0.112
				同 N=②1
EF片受ベンド 11° 1/4	φ75	個	1	L= 1 × 0.355 = 0.355
				単 N=③1
EF片受ベンド 22° 1/2	φ75	個	1	L= 1 × 0.375 = 0.375
				同 N=②2
EF片受ベンド 45°	φ75	個	2	L= 2 × 0.470 = 0.940
				同 N=②0
				単 N=③1
PE挿口付ソフトシール仕切弁	φ75・H=800	個	1	L= 1 × 0.780 = 0.780
レジコン用丸型弁室蓋(仕切弁)	φ250・H=150	組	1	
レジコン製中型弁室	φ250・H=710	組	1	
				同 N=②1
メカ継手PVジョイント FCDホルト	Pφ75*Vφ75	組	1	
防蝕ポリスリーブ	φ75	箇所	1	PC、PP、PV、PPキャップ、各片落
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
				L=③40.3
管土工 (1)	K-75P-800	m	40.3	$\pm 0.42\text{m}^3 \cdot A0.5\text{m}^2 \cdot A_s:t=5\text{cm} \cdot \text{切}2\text{m}$
				L=②1.0
管土工 (2)	K-75P-1200	m	1.0	$\pm 0.77\text{m}^3 \cdot A0.75\text{m}^2 \cdot A_s:t=5\text{cm} \cdot \text{切}2\text{m}$
				L=②10.6
管土工 (3)	同調施工	m	10.6	$\pm \text{m}^3 \cdot W\text{m} \cdot A_s:t=5\text{cm} \cdot \text{切}\text{m}$
	管土工 (1) :As:5cm			$V= 40.3 \times 0.42 = 16.926$
	管土工 (2) :As:5cm			$V= 1.0 \times 0.77 = 0.770$
	管土工 (3) :As:5cm			$V= 10.6 \times =$
残土処理:L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	18.0	計 = 17.696
管布設工:単独施工	PEPφ75	m	40.2	40.167
管布設工:同調施工	PEPφ75	m	10.3	10.295
				N=直②4+③9+他②3+③1
管継手工	EF継手 1口 φ75	箇所	17	
管継手工	EF継手 2口 φ75	箇所	2	ソケット+チーズ
管継手工	メカP継手 φ75	口	1	PC、PP、PV、PPキャップ、PC・PP片落
管継手工	グリップ継手 φ75	口	1	PV(VP側)、P75*V75
継手掘工		箇所	1	PC、PP、PV、PPキャップ、片落
杭防護工/φ75~100	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	2	PPキャップ 1本/個、PC・PV・PP 2本/個
				N=②2+③0
杭防護工/縦配管	2型・末口60mm・長さ1.0m	本	2	エルボ縦 2本/個 既設接続部
レゾン製中型弁室据付	φ250・H=710(仕切弁)	箇所	1	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
	管土工 (1) :As:5cm			$L = 40.3 \times 2.00 = 80.60$
	管土工 (2) :As:5cm			$L = 1.0 \times 2.00 = 2.00$
	管土工 (3) :As:5cm			$L = 10.6 \times =$
As舗装切断	t=15cm以下	m	83.0	計 = 82.60
	As=5cm			$V = 82.6 \times 1.70 \div 1000 = 0.14042$
濁水処理	舗装切断	m ³	0.14	計 = 0.14042
	管土工 (1) :As:5cm			$A = 40.3 \times 0.50 = 20.150$
	管土工 (2) :As:5cm			$A = 1.0 \times 0.75 = 0.750$
	管土工 (3) :As:5cm			$A = 10.6 \times =$
管土工時=仮復旧 舗装版直接掘削積込	As t=0cm超え10cm以下:BH0.2	m ²	21.0	計 = 20.900
	管土工 (1) :As:5cm			$V = 40.3 \times 0.50 \times 0.05 = 1.008$
	管土工 (2) :As:5cm			$V = 1.0 \times 0.75 \times 0.05 = 0.038$
	管土工 (3) :As:5cm			$V = 10.6 \times \times 0.05 =$
管土工時=仮復旧 As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	1.0	計 = 1.046
	管土工 (1) :As:5cm			$A = 40.3 \times 0.50 = 20.150$
	管土工 (2) :As:5cm			$A = 1.0 \times 0.75 = 0.750$
	管土工 (3) :As:5cm			$A = 10.6 \times =$
仮復旧:車道舗装:K型	As=3cm、路盤22cm、人力	m ²	21.0	計 = 20.900
				水道分で計上
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	VPφ50	m		
				水道分で計上
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PEPφ75	m		
				水道分で計上
既設樹脂管撤去工:L= 1.9 Km	PPφ50	m		

名 称	規 格	単 位	数 量	計算式等
				N=①1:既設管切離工
管土工 (1)	既K-50-700	箇所	1	$\pm 1m^3 \cdot A1m^2 \cdot As:t=5cm \cdot 切4m$
				L=③4.1+1.4+1.3
管土工 (2)	K-50P-700	m	6.8	$\pm 0.35m^3 \cdot W0.5m \cdot As:t=5cm \cdot 切2m$
	管土工 (1) :As:5cm			V= 1.0 × 1.00 = 1.000
	管土工 (2) :As:5cm			V= 6.8 × 0.35 = 2.380
残土処理:L= 2.1 km	BH0.2-DT4t	m ³	3.0	計 = 3.380
管布設工:単独施工	PEP φ 50	m	6.5	6.495
				N=③3
管継手工	EF継手 1口 φ 50	箇所	3	
管継手工	EF継手 2口 φ 50	箇所	6	ソケット
管継手工	メカP継手 φ 50	口	1	PC、PP、PV、PPキャップ、PC・PP片落
継手掘工		箇所	1	PC、PP、PV、PPキャップ
杭防護工/φ 50	3型・末口60mm・長さ0.5m	本	1	PPキャップ 1本/個、PC・PV・PP 2本/個
				排水弁0
杭防護工/縦配管	2型・末口60mm・長さ1.0m	本		エルボ縦 2本/個
				排水弁0
杭防護工/VPILホ横	3型・末口60mm・長さ0.5m	本		エルボ横 2本/個
	管土工 (1) :As:5cm			L= 1.0 × 4.00 = 4.00
	管土工 (2) :As:5cm			L= 6.8 × 2.00 = 13.60
As舗装切断	t=15cm以下	m	18.0	計 = 17.60
	As=5cm			V= 17.6 × 1.70 ÷ 1000 = 0.02992
濁水処理	舗装切断	m ³	0.03	計 = 0.02992
—	—	—	—	—

名称	規格	単位	数量	計算式等
				単 N=③1
EFソケット	φ75	個	1	
				単 N=③1
PE挿口付鑄鉄製フランジT字管	本φ75×分φ75	本	1	手間は配水管で計上、 材料費はココ
				単 N=③1
フランジサポート	φ75用:2個/組	組	1	消火栓フランジ短管用耐震補強材
				単 N=③1
消火栓用フランジ短管 RF-RF、φ75	H=100	本	1	D.P.=800
				単 N=③1
補修弁用フランジサポート	φ75用:2個/組	組	1	消火栓フランジ補修弁用耐震補強材
				単 N=③1
フランジ補修弁 ボール弁レバー式 F型7.5K	φ75 H=150	組	1	
消火栓フランジ接合材 SUSボルト・ナット・SUS芯パッキン	φ75	組	1	消火栓と補修弁の間に使用。 共和工業(株)LSP同等品
消火栓フランジ接合材 SUSボルト・ナット・パッキン	φ75	組	1	一般接合材
軽量ボルト緩み防止金具 LOCK-ONE	M16	組	8	ボルト端部のダブルナット代替 一般接合材のボルトへ装着する。
				単
空気弁付消火栓 単口:リフト式	φ75 F型 浅埋用	組	1	消火栓フランジ接合材を含む
防蝕ポリスリーブ	φ75	箇所	1	
角型弁室:H800	コンクリート1.5型	組	1	
角型弁室蓋 消火栓	500×600 T-25	組	1	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

名称	規格	単位	数量	計算式等
				同 N=①1
EFソケット	φ100	個	1	
				同 N=①1
PE挿口付鋳鉄製 フランジT字管	本φ100×分φ75	本	1	手間は配水管で計上、 材料費はココ
				同 N=③1
フランジサポート	φ75用:2個/組	組	1	消火栓フランジ短管用耐震補強材
				同 N=③1
消火栓用フランジ短管 RF-RF、φ75	H=100	本	1	D.P.=800
				同 N=③1
補修弁用フランジサポート	φ75用:2個/組	組	1	消火栓フランジ補修弁用耐震補強材
				同 N=③1
フランジ補修弁 ボール弁レバー式 F型7.5K	φ75 H=150	組	1	
消火栓フランジ接合材 SUSボルト・ナット・SUS芯パッキン	φ75	組	1	消火栓と補修弁の間に使用。 共和工業(株)LSP同等品
消火栓フランジ接合材 SUSボルト・ナット・パッキン	φ75	組	1	一般接合材
軽量ボルト緩み防止金具 LOCK-ONE	M16	組	8	ボルト端部のダブルナット代替 一般接合材のボルトへ装着する。
				単
空気弁付消火栓 単口:リフト式	φ75 F型 浅埋用	組	1	消火栓フランジ接合材を含む
防蝕ポリスリーブ	φ75	箇所	1	
角型弁室:H800	コンクリート1.5型	組	1	
角型弁室蓋 消火栓	500×600 T-25	組	1	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

名称	規格	単位	数量	計算式等
伸縮可とう離脱防止継手				
メカ継手SKX:PP-PEP	PPφ50*PEPφ50	個	1	$N=①0+②1+③0+④0$
サドル分水栓: 鋳鉄用	75*50: ホール・ナイロコート	組	1	$N=①0+②0+③0+④1$
保温材	φ50用: 高発泡ポリエチレン	m	159	$L=①59+②22+③0+④78$
仮設配管 材料費	φ50	m	187	$L=①59+②50+③0+④78$
仮設公道分 材料費		箇所	7	$N=①2+②1+③0+④4$
管継手工	PP継手 φ50 1口/箇所	箇所	2	塩ビ管ジョイントPP側、SKX伸縮可とう継手
管分手工: 鋳鉄管	主管φ75~150、分岐φ50	箇所	1	
仮設配管設置工	PP二層管φ50	m	187	
仮設配管撤去工		m	187	
仮設公道分設置工		箇所	7	
仮設公道分撤去工		箇所	7	
				$N=②1箇所*1回: 2回目は本設同調$
管土工	既K-50-700	箇所	1	$\pm 0.8m^3 \cdot As1m^2 \cdot t=5cm \cdot 切4m$
				$N=④1箇所*2回$
管土工	既K-75-1200	箇所	2	$\pm 2.58m^3 \cdot As2.2m^2 \cdot t=5cm \cdot 切5.94m$
				$L=(187-159=28) \times 2回$
管土工	K仮設-50P-□150	m	56	$\pm 0m^3 \cdot As0.15m^2 \cdot t=5cm \cdot 切1m$
	管土工: 既K-50-700			$V=1*0.80*1回=0.800$
	管土工: 既K-75-1200			$V=1*2.58*2回=5.160$
	管土工: K仮設-50P-□150			$V=28*0.00*2回=0.000$
残土処理: L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	6.0	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—

仮設工

数量調書

水道分

P32~P33

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
	既K-50-700			$L=1*4.00*1$ 回=4.00
	既K-75-1200			$L=1*5.94*1$ 回=5.94
	K仮設-50P-□150			$L=28*1.00*1$ 回=28.0
舗装切断	t=15cm以下	m	38.0	
				$V=37.9*1.70/1000=0.00644$
濁水処理	舗装切断	m ³	0.06	
	既K-50-700			$A=1*1.00*1$ 回=1.00
	既K-75-1200			$A=1*2.20*2$ 回=4.40
仮設管接続既設管掘削時 舗装版直接掘削積込	t=0cm超え10cm以下:BH0.2	m ²	5.0	
	既K-50-700			$V=1*1.00*0.05=0.05$
	既K-75-1200			$V=1*2.20*0.05+1*2.20*0.03=0.176$
仮設管接続既設管掘削時 As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	0.2	
	K仮設-50P-□150			$A=28*0.15*1$ 回=4.20
仮設管施工時 舗装版直接掘削積込	t=4cm超え10cm以下:人力	m ²	4.0	
	K仮設-50P-□150			$A=28*0.15*1$ 回=4.20
仮設管施工時 舗装版直接掘削積込	t=4cm以下:人力	m ²	4.0	
	K仮設-50P-□150			$V=28*0.15*0.05+28*0.15*0.03=0.336$
仮設管施工時 As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、人力、DT2t	m ³	0.3	
	既K-50-700			$A=1*1.00*1$ 回=1.00
	既K-75-1200			$A=1*2.20*2$ 回=4.40
	K仮設-50P-□150			$A=28*0.15*2$ 回=8.40
仮復旧:車道舗装:K型	As=3cm、人力	m ²	14.0	

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

名称	規格	単位	数量	計算式等
サドル分水栓: 鋳鉄用	100*50: ホール・ナイロンコート	組	2	$N=①2+②0+③0+④0$
サドル分水栓: 塩ビ管用	75*50: ホール・ナイロンコート	組	1	$N=①0+②1+③0+④0$
メカVSキャップ	φ75: FCDホルト・ナット	個	1	$N=①0+②0+③1+④0$
保温材	φ50用: 高発泡ポリエチレン	m	257	$L=①198+②13+③46+④0$
仮設配管 材料費	φ50	m	265	$L=①206+②13+③46+④0$
仮設公道分 材料費		箇所	5	$N=①2+②0+③3+④0$
管継手工	グリップ継手 φ75	口	1	メカVSキャップφ75
管分土工: 鋳鉄管	主管φ75~150、分岐φ50	箇所	2	
管分土工: 塩ビ管	主管φ75~100、分岐φ50	箇所	1	
仮設配管設置工	PP二層管φ50	m	265	
仮設配管撤去工		m	265	
仮設公道分設置工		箇所	5	
仮設公道分撤去工		箇所	5	
				$N=②1箇所*1回: 2回目は本設同調$
				$N=③1箇所*1回: 2回目は本設同調$
管土工	既K-75-1200	箇所	2	$\pm 2.58m^3 \cdot As 2.2m^2 \cdot t=5cm \cdot 切 5.94m$
				$N=①1箇所*2回$
管土工	既K-100-1200	箇所	2	$\pm 2.63m^3 \cdot As 2.21m^2 \cdot t=5cm \cdot 切 5.96m$
				$L=(265-257=8) \times 2回$
管土工	K仮設-50P-□150	m	16	$\pm 0m^3 \cdot As 0.15m^2 \cdot t=5cm \cdot 切 1m$
	管土工: 既K-75-1200			$V=2*2.58*1回=5.160$
	管土工: 既K-100-1200			$V=1*2.63*2回=5.260$
	管土工: K仮設-50P-□150			$V=8*0.00*2回=0.000$
残土処理: L= 2.1 km	BH0.2・DT4t	m ³	10.0	

名 称	規 格	単 位	数 量	計 算 式 等
	既K-75-1200			$L=2*5.94*1回=11.88$
	既K-100-1200			$L=1*5.96*1回=5.96$
	K仮設-50P-□150			$L=8*1.00*1回=8.0$
舗装切断	t=15cm以下	m	26.0	
				$V=25.8*1.70/1000=0.0439$
濁水処理	舗装切断	m ³	0.04	
	既K-75-1200			$A=2*2.20*1回=4.40$
	既K-100-1200			$A=1*2.21*2回=4.42$
仮設管接続既設管掘削時 舗装版直接掘削積込	t=0cm超え10cm以下:BH0.2	m ²	9.0	
	既K-75-1200			$V=2*2.20*0.05=0.22$
	既K-100-1200			$V=1*2.21*0.05+1*2.21*0.03=0.354$
仮設管接続既設管掘削時 As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、BH0.2、DT4t	m ³	0.6	
	K仮設-50P-□150			$A=8*0.15*1回=1.20$
仮設管施工時 舗装版直接掘削積込	t=4cm超え10cm以下:人力	m ²	1.0	
	K仮設-50P-□150			$A=8*0.15*1回=1.20$
仮設管施工時 舗装版直接掘削積込	t=4cm以下:人力	m ²	1.0	
	K仮設-50P-□150			$V=8*0.15*0.05+8*0.15*0.03=0.096$
仮設管施工時 As廃材処理:L= 4.9 km	As殻、人力、DT2t	m ³	0.1	
	既K-75-1200			$A=2*2.20*1回=4.40$
	既K-100-1200			$A=1*2.21*2回=4.42$
	K仮設-50P-□150			$A=8*0.15*2回=2.40$
仮復旧:車道舗装:K型	As=3cm、人力	m ²	11.0	

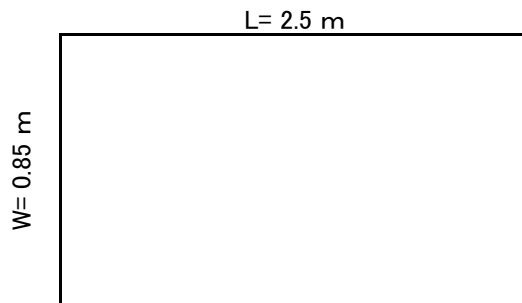
(1) 矢板(アルミ矢板、有効長333mm)賃料計算

諸条件		
共用日数	1 日	1日/箇所
掘削深(m)	1.69 m	掘削深2.0m以下
掘削長(m)	2.5 m	
掘削幅(m)	0.85 m	
必要矢板長(m)	1.89 m	掘削深+根入れ深さ0.2m 矢板長2.0m
施工延長(両側)(m)	6.7 m	$L = (2.50 \text{ m} + 0.85 \text{ m}) * 2$
矢板使用枚数(L=2.0m)	21 枚	$N = 6.7 \text{ m} \div 0.333 \text{ m} = 20.120 \approx 21$
4m腹起こし使用本数	2 本	腹起こし1段
水圧サポート	2 本	
水圧ポンプ	1 台	

(8) 仮設材の運搬重量

5. $63(\text{kg/m}) \times \text{矢板長} \times \text{最大締切(日進量)延長時の使用矢板枚数}$

$$5.63 \text{ Kg/m} \times 2.0 \text{ m} \times 21 \text{ 枚} = 236.46 \text{ kg}$$



給水管公道分一覽表

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

NO	給水番号	切替 施工範囲	接合 形式	本管 管種	本管 口径	分岐 方法	メーター			分岐 口径	分岐 口径	サドル分岐 接続資材	路線 番号	境界L (m)	本管直線 控除(m)	側溝等 控除(m)	その他 控除(m)	民地内土工区分		民-500 公道内 二次側 管種	第一止水栓		第二止水栓		本 負担区分	備 考															
							口径	13	20									25	40		50	民-800 K-50P-700 (m)	土工公 道 (m)	民-800 K-50P-700 (m)			第一止水栓 一時側 接続資材	第一止水栓 二時側 接続資材	第二止水栓 一時側 接続資材	第二止水栓 二時側 接続資材											
1	0013356	丙止水栓	単独	PEP	100	サドル	13	1		20	分止	①	2.20	0.25	0.50			0.60	1.45	—	LB60	分止	LB60	無	1																
2	0063060	乙止水栓	単独	PEP	100	サドル	20	1		20	分止	①	2.20	0.25	0.50			0.60	1.45	—	LB60	LB60	無	1																	
3	0049538	支管弁 連合・支分		PEP	100	サドル	13	10		40	分止	①	3.40	0.15				1.00	3.25	—	LB60	VPJ	無	1																	
4	0039674	丙止水栓	単独	PEP	100	サドル	25	1		25	分止	①	3.40	0.15	0.70			0.70	2.55	—	LB60	分止	LB60	無	1																
5	0068870	乙止水栓	単独	PEP	75	サドル	20	1		20	分止	②	3.90	0.25	0.43			0.60	3.22	—	LB60	LB60	無	1																	
6	0025469	丙止水栓	単独	PEP	75	サドル	20	1		20	分止	③	1.20	0.25	0.49			0.60	0.46	—	LB60	分止	LB60	無	1																
7	0020331	丙止水栓	単独	PEP	75	サドル	20	1		20	分止	③	1.20	0.25	0.49			0.60	0.46	—	LB60	分止	LB60	無	1	メーター移設															
8	0033411	丙止水栓	単独	PEP	75	サドル	13	1		20	分止	③	1.20	0.25	0.49			0.60	0.46	—	LB60	分止	LB60	無	1																
9	0013342	丙止水栓	単独	PEP	75	サドル	20	1		20	分止	④	1.20	0.36	0.43			0.60	0.41	—	LB60	分止	LB60	無	1																
10	0013343	丙止水栓	単独	PEP	75	サドル	13	1		20	分止	④	2.72	0.36	0.44			0.60	1.92	—	LB60	分止	LB60	無	1																
11	0013344	乙止水栓 連合・支分		PEP	75	サドル	13	1		25	分止	④	1.20	0.36	0.43			0.70	0.41	—	LB60	VPJ	無	1																	
12	0064178	乙止水栓	単独	PEP	75	サドル	20	1		20	分止	④	2.72	0.36	0.44			0.60	1.92	—	LB60	LB60	無	1																	
13																																									
14																																									
15																																									
16																																									
17																																									
18																																									
19																																									
20																																									
21																																									
22																																									
23																																									
24																																									
25																																									
26																																									
27																																									
28																																									
29																																									
30																																									
31																																									
32																																									
33																																									
34																																									
35																																									
36																																									
37																																									
38																																									
39																																									
40																																									
41																																									
42																																									
43																																									
44																																									
45																																									
46																																									
47																																									
48																																									
49																																									
50																																									
												分岐13無し、メーター13の場合は分岐から丙止水栓手前のロングバンドまでφ20とし、 丙止水栓手前のロングバンド(四20xPφ13)を用いて接続する。		公道分岐口径 13																											
												PP管φ20の最小曲げ半径を、60cmとする。		公道分岐口径 20		9																									
												PP管φ25の最小曲げ半径を、70cmとする。		公道分岐口径 25		2																									
												PP管φ30の最小曲げ半径を、90cmとする。		公道分岐口径 30																											
												PP管φ40の最小曲げ半径を、100cmとする。		公道分岐口径 40		1																									
												PP管φ50の最小曲げ半径を、120cmとする。		公道分岐口径 50																											
														公道分岐口径 75																											
														公道分岐口径 100																											
												合計				12																									

口径別小計

7 5 12

給水管公道分切替明細書(土工) 下水負担

下水道事業関連(三別工区その1)配水管布設替工事

No.	給水栓 番号	施工 範囲	土工延長			本復旧 有無 延長 (m)	土工区分 公道	単位あたり数量											数量(単位あたり数量×延長)																											
			公道 (m)	民-800 (m)	民-500 (m)			残土 処理工 (m3/m)	舗装 切断 As (m/m)	濁水 処理 As 係数	舗装仮復旧 (m2/m)			舗装本復旧 (m2/m)					舗装 掘削 (m2/m)	廃材 処理 As (m3/m)	管土工(m)							残土 処理工 (m3)	舗装切断 As (m)	濁水 処理 (m3)	舗装仮復旧(m2)			舗装本復旧 (m2/m)					舗装掘削 (m2)	廃材処理 As (m3)						
											歩道 t=3cm	車道 t=3cm	車道 t=5cm	歩道 t=3cm	車道K t=5cm	車道L t=10cm	車道A t=12cm	車道B t=16cm			車道C t=22cm	歩-50P-700	K-50P-700	L-50P-700	A-50P-700	B-50P-700	C-50P-700				路-50P-700	民-800	民-500	歩道 t=3cm	車道 t=3cm	車道 t=5cm	歩道 t=3cm	車道K t=5cm			車道L t=10cm	車道A t=12cm	車道B t=16cm	車道C t=22cm		
1	0013356	丙止水栓	1.45	0.60	0.60	無	K-50P-700	0.35	2.0	1.7	0.5							0.5	0.015											1.5						0.6	0.6	0.51	2.90	0.0049	0.73				0.73	0.022
2	0063060	乙止水栓	1.45	0.60		無	K-50P-700	0.35	2.0	1.7	0.5							0.5	0.015										1.5						0.6		0.51	2.90	0.0049	0.73				0.73	0.022	
6	0025469	丙止水栓	0.46	0.60	0.60	無	K-50P-700	0.35	2.0	1.7	0.5							0.5	0.015										0.5						0.6	0.6	0.16	0.92	0.0016	0.23				0.23	0.007	
7	0020331	丙止水栓	0.46	0.60	0.60	無	K-50P-700	0.35	2.0	1.7	0.5							0.5	0.015										0.5						0.6	0.6	0.16	0.92	0.0016	0.23				0.23	0.007	
8	0033411	丙止水栓	0.46	0.60	0.60	無	K-50P-700	0.35	2.0	1.7	0.5							0.5	0.015										0.5						0.6	0.6	0.16	0.92	0.0016	0.23				0.23	0.007	
計																													4.5						3.0	2.4	1.50	8.56	0.01	2.15				2.15	0.065	